

新名神高速道路などの工事に伴う周辺道路の安全対策

服部 富男 議員
(自民みらい/三重都選出)



問

新名神高速道路工事が本格的に開始されれば、国道477号と306号の交差点に多くの工事用車両が通過することが考えられますが、付近には大規模な小学校があり、児童生徒の安全について地域住民や学校関係者の方々も心配しています。



通学時の様子

答

県は工事用車両の通行量が増え続ける工事用車両通行量に対する交差点の安全対策についてどのようにお考えですか。
県は工事用車両の通行量が増え続けることへの危険箇所への交通誘導員の配置、登校時間における通行制限などの安全対策の確実な実施を中日本高速道路株式会社に求めています。また、ご指摘のあった交差点についても、地元の方々と調整し、安全対策について万全を期すことを求めています。
その他の質問事項
○公共建築物の設計・工事監理業務 ほか

原子力発電所の事故に対する危機管理

後藤 健一 議員
(新政みえ/松阪市選出)

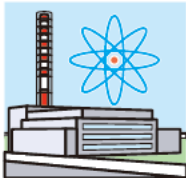


問

県は防災対策を重要課題と位置付け「命を守る災害減災プロジェクト」に約136億円を計上していますが、危機管理は地震、津波、風水害や感染症対策だけではなく、原子力発電所事故に対する対策も必要だと考えます。
多くの県民が不安に感じている原子力発電所事故に対する危機管理の現状と課題についてお聞きします。

答

見直しが進められている国の指針では、原子力発電所から半径30キロ圏に緊急時防護措置を準備する区域の設定が必要とされています。三重県は区域の範囲外ですが、国の動向をしっかりと見極めていきたくないと考えます。また、緊急時に重要となる電力事業者との連絡体制を緊密にし、市町とも情報共有していききます。
その他の質問事項
○放課後児童クラブへの支援 ほか



日台観光サミットの誘致

中嶋 年規 議員
(自民みらい/志摩市選出)



問

日本と台湾の観光関係者が集まり、観光誘客についての意見交換などを行う「日台観光サミット」が、平成20年から日本と台湾で交互に開催されています。
日本での開催となる来年は、式年遷宮が行われる好機であり、本県への誘致を提案してきましたが、現状と実現の見通しはいかがですか。また、台湾からの誘客について、知事のトップセールスを行うてはどうですか。



2011日台観光サミット

答

台湾は大変親日的な地域であり、その有力な観光関係者が集まる会合を本県で開催することはPRに大きくつながると考えます。本県では、関係機関や関係者に対して誘致に向けた働きかけを積極的に行っています。また、日程が許せば早期に台湾を訪れ、トップセールスによる誘客活動を行いたくと考えています。
その他の質問事項
○すごいやんか！伊勢志摩連絡道路 ほか

子育て支援策

辻 三千宣 議員
(新政みえ/伊勢市選出)



問

少子化は人口を減少させ、国力を低下させます。特に、急激な人口減少に歯止めがかからない場合は、国そのものが消滅しかねない状況になります。
人口減少に歯止めをかけるためには、市町が行う保育サービスへの支援などが重要と考えますが、県として、どのような子育て支援策をお考えですか。

答

待機児童解消のため、基金を活用した市町の保育所整備への支援により定員増を図るほか、「低年齢保育」や「病児・病後児保育」促進のための補助制度を設けています。また、母子保健対策として妊婦健康診査費や特定不妊治療費の助成を行っており、今後も市町と共に施策を進めていきたくと考えています。
その他の質問事項
○防災対策 ほか



文中の傍線部分については、7ページに用語解説を掲載しております。